

# 事務事業評価シート(平成23年度実績分)

## (1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
32121	Uターン・Iターン支援事業	まちづくり政策課	まちづくり係	一ノ瀬元広	一ノ瀬敏樹
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 15 日	連絡先(内線)	2225
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 0207	事業名(歳出予算見積書) 企画事務	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		#N/A	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり	
		節 (コード選択)	2節	快適なまちづくり	
		項[基本施策] (コード選択)	2項	農山村集落環境の整備と誘導	
		目[主な施策] (コード選択)	1目	安定人口増加の推進	
関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始) 17 年度 ~ (終了予定) 年度		<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし	

## (2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(～に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

現在、辰野町を離れて都市部に在住している人  
都市部に暮らしていて長野県における田舎暮らしを考えている人  
東日本大震災の影響により、移住(一時的・永住)を考えている人

②目的(意図)(～という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

町の定住人口の増加、空き家問題の解決、都市部と地域間の交流活動の活性化

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 田舎暮らし「楽園信州」推進協議会に引き続き参加し、セミナー・相談会において、積極的な情報発信を行う。
- 長野県宅建協会の伊北不動産組合と連携し、移住希望者の不動産・空き家等のニーズに対応する。
- 町ホームページ等で事業をPRする。
- 

## (3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	田舎暮らし「楽園信州」に参加し、PR活動を行う		1	0	2	0.00	2
	説明	上記主催のセミナーに参加し、PR活動を行う。(関東・中京圏)		目標値設定の根拠 楽園信州で年1~2回実施しているセミナーへ積極的に参加する				
②	指標名	移住希望者からの相談		2	3	7	0.43	7
	説明	相談および面談において対応した件数		目標値設定の根拠 都市部において長野県への移住希望者が増加している。				

## (4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	移住希望者からの相談		2	3	7	0.43	7
	説明	相談および面談において対応した件数		目標値設定の根拠 都市部において長野県への移住希望者が増加している。				
②	指標名	U・Iターン受入れ世帯数		0	0	2	0.00	2
	説明	実際に移住等に結びついた世帯		目標値設定の根拠 近隣市町村への移住実績等を参考				

## (5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法  決算書・予算書等に記載の数字  按分計算による算定

○総事業費(コスト概算) =①+②	(千円)	1,599	1,527	1,483				
対前年比	%		95.4	97.2				
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)		0	0	0				
B)一般財源(税金)		1,599	1,527	1,483				
①事業費	(千円)	27	27	27				
対前年比	%		100	100				
②人件費の概算	(千円)	1,572	1,500	1,456				
対前年比	%		95.4	97.1				
	課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費
	H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24	H22 H23 H24			
町職員(正規職員)	0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	0.00 0.00 0.00	0.25 0.25 0.25	0.25 0.25 0.25	1,572	1,500	1,456
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート					0	0	0

指標化



(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	B	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である Bの場合その具体的な内容をお書きください B 対象の変更の余地がある
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している Bの場合その具体的な内容をお書きください B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	C	A 期待したとおりの成果があった C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している A・Bの場合その具体的な内容をお書きください B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない 田舎暮らし「楽園信州」連絡協議会を通して県の観光部田舎暮らし案内人事業との連携、町産業振興課との連携
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	A	A 余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし C・Dの場合その具体的な内容をお書きください B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している A・Bの場合その具体的な把握方法を、Cの場合その理由をお書きください B 日常業務の中で把握している C 把握していない 移住希望者からの電話、メール等による問い合わせの中で把握。

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。)  を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する     イ. 見直しのうえで継続する     ウ. 終期設定     エ. 廃止     オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)  
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)  
 c 効率化を図る(コストを下げる)  
 d 縮小する(簡素化する)  
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

「楽園信州」等を活用し、県内市町村と情報交換を実施する。  
 空き家などの居住環境の情報収集・管理  
 長野県宅建協会、伊北不動産組合との連携

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

産業振興課、保健福祉課などと連携し、就職・就農・福祉・子育て支援等におけるフォロー、また移住者の受け入れを積極的に考えている地域、支援団体とも協力体制を築き、移住希望者のニーズに応えられるようにする。

24年度予算見積書への反映  あり  なし

〔反映内容〕

「楽園信州」の参加負担金、セミナー参加の旅費

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

・U・ターン支援策について、空き家情報以外のメニューを検討する。  
 空き家の情報については、所有者の意向を詳細に把握します。

上位の施策の推進に貢献していますか。  をチェック

- A. 貢献度 大     D. 上位施策なし  
 B. 貢献度 中  
 C. 貢献度 小

(今後の方向性  を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持     イ. 見直しのうえで継続する     ウ. 終期設定     エ. 廃止     オ. 休止



b 上記 a~e を選択